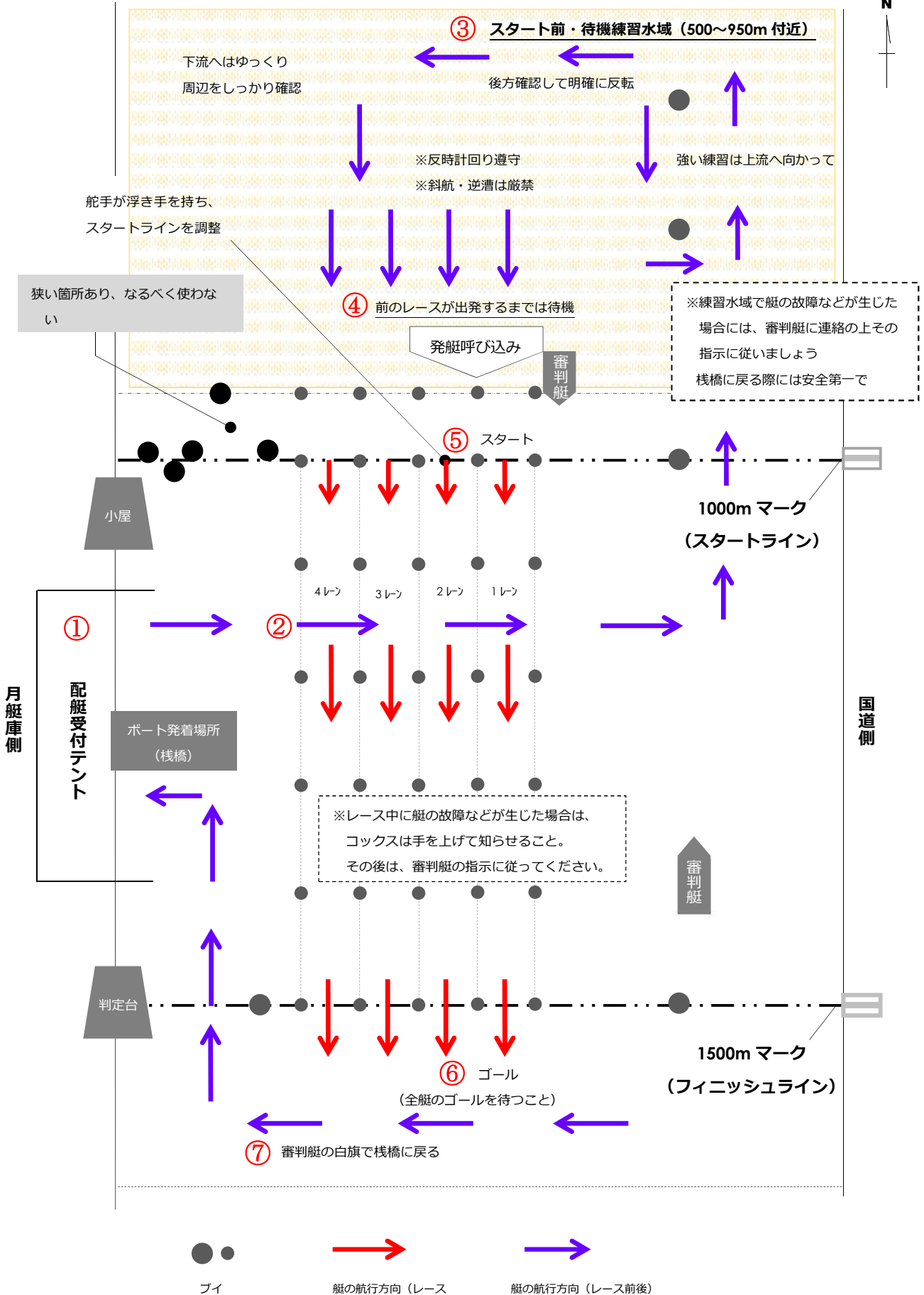


参加者の皆さんへご案内

●航行ルール 図 (①配艇受付～⑦帰艇まで)

(上流)



● 航行ルールその2（各箇所での注意事項）

ボートフェスティバル in 天竜の「航行ルール図」の各番号の場所では、下記の内容に注意してください。

① 受付

参加者受付は大会本部テントで行います。8時30分までにお越しください。

レースの35分前には、配艇受付テントで配艇受付を行います。原則、代表者1名でお越しください。

※参加者受付の際、大会プログラム及び参加賞をお渡しします。

※配艇受付の際、「配艇札」をお渡しします。札を持って係員のいる棧橋に向かい、指示を受けてください。

② ボート発着場所から練習水域

艇に乗って出発したら、月艇庫側よりコースを横断し、国道側を上流へ向かって進んでください。

※緊急時に艇庫側よりの進进行を認めますが、場所によって狭い箇所がありますので、十分注意してください。

③ 練習水域

練習水域では、反時計回りで練習を行ってください。

※強めの練習をされる際は、国道側の上流向き（950～500m付近）で行ってください。

④ レース前の待機

約5分前（レーン呼び込み開始：スタート10～5分前）には、所定の場所で待機してください。

※審判艇の「呼び込み（大会注意事項4）」にて自分のスタートレーンへの進入を開始します。

※操船に自信のないクルー（コックス）は早めに待機して呼び込みを受けましょう。

⑤ スタートから

審判の指示により、スタートラインへ艇を進めてください。

※スタートラインには、浮き手が浮かんでいます。舵手（コックス）は、自分のレーン番号の浮き手をスタートするまで掴むようにしてください。

レースがスタートしたら、それぞれのコース内を進んでください。舵手は、コースから外れないように操作してください。

※コースから外れると接触事故などの危険があります。

⑥ フィニッシュライン

ゴール後は、すべての艇がゴールし終えるまで、その場で待機してください。

※審判員が白旗を上げるので、その指示に従って棧橋に戻ってください。

⑦ ゴール後からボート発着場所

棧橋に艇をつける際は、係員の指示に従ってください。

※大きく回り込み棧橋にボートを着けます。（帰艇）

※出発した棧橋に帰艇してください。係員の指示に従ってゆっくりと艇を棧橋につけるようにしてください。

※次ページからの「大会注意事項」を必ず読んでください。

●大会注意事項

1 スタート前

(1)会場に着きましたら、大会本部テントの参加者受付へお越しください。

大会当日の棄権及びメンバーの変更は、クルーの責任者が必ず大会本部に申し出てください。

(2)スタート予定時間 20 分前に参加者受付・配艇の確認ができないクルーについては、棄権とみなしますので、ご注意ください。

また、天候の急変等大会運営上、レース発艇予定時間に変更となる場合がありますので、ご注意ください。

2 スタート 35 分前から 20 分前

(1)配艇受付テントで、受付をしてください。時間に遅れると該当レースから除外されますので、ご注意ください。

(2)レース番号・レーン番号・発艇予定時間をご確認後に配艇札をお渡しいたしますので、栈橋にいる配艇委員の指示に従って乗艇してください。

乗艇後は、コースを横断し、国道側を上流スタート地点に向かってください。以降の時間管理は自己責任です。

3 スタート 10 分前から 5 分前

スタート付近で待機して、発艇審判の指示（呼び込み）後に速やかにスタート位置につけてください。なお、スタート地点には浮き手（写真参照／次ページ下段）があります。舵手が浮き手を手に持ち、各クルーのスタートラインを調整してください。

4 スタートまでの号令

(1)「レースナンバー◇◇、スタート 5 分前（ファイブ ミニッツ）」

スタート位置についていないクルーには「〇〇（クルー名）、レーン〇」と指定レーンへの呼び込みが続きます。

(2)「スタート 4 分前（フォー ミニッツ）」

(3)「スタート 3 分前（スリー ミニッツ）」

(4)「スタート 2 分前（トゥー ミニッツ）」

(5)【おもむろに】「〇〇、××、△△、□□、・・・」と 1 レーン側よりクルー名の確認連呼（ロールコール：返事がなくとも進みますし、応答も特に不要です）して、一拍おいて「アテンション、ゴー」でスタート（審判が赤旗をおろすと同時にスタート）発声があります。

※風が強くボートが安定しない場合などは、「クイック・スタート」が行われます。

(6)（その旨の通告があり）「クイックスタート アテンション ゴー」の号令・赤旗振り下ろしでスタートします。

5 スタート後

- (1) 審判艇や他の審判が公平なスタートではなかったと判断したり、レース中のクルーに危険があると判断した場合などに、審判艇が「止まれ、止まれ」「全艇止まれ」などとレースを止めることがあります。
- (2) 正常なスタート後、審判艇が後をついていきます。もし、レース中に艇やオールが故障した場合でも、レースは続行されますので、そのままクルーで力を合わせてゴールライン通過を目指してください。
- (3) 艇がまっすぐ進んでいないと審判が判断した場合は、白旗をあげてクルー名を呼び注意・指示します。
停船する必要はありませんが、後方の審判艇からの呼びかけにも注意して自己のレーンを進んでください。
- (4) レース途中でクルーの体調が悪くなるなど、緊急事態が生じた場合には、速やかにレースを中断しましょう。
審判艇や大会関係者の指示に従って、安全にボート発着場所（桟橋）に戻ってください。
- (5) ゴールをしますと判定ブザーが鳴りますが、フィニッシュラインを完全に通過するまで長めに漕いでください。
レースが終わり、審判が白旗を上げたら、そのレースは成立したことになり順位が確定します。白旗（順位確定）後のクレームは、一切受け付けません。

6 その他

結果確定に時間を要す場合があります。ご理解ください。

艇の片付けを全レース終了後に行う予定です。その場合、選手の皆さんにもぜひご協力をお願いいたします。

【参考／浮き手写真】



舵手はここを持つこと。

